



ハッ場ダムとまちづくり

長野原町 ダム対策課

■ ハッ場ダムについて

ハッ場ダムは1947年のカスリーン台風被害を受け、1952年に国から建設計画が発表されました。紆余曲折を経て2019年の6月にコンクリート打設が完了し、同年10月に台風19号が発生した際には試験湛水を始めた直後で、満水一步手前まで降雨を受け止めました。その後試験湛水を終え、2020年3月31日に完成となりました。

■ ハッ場ダム周辺の地域振興

ダムが完成しましたが、地元の地域振興はこれから始まります。

ハッ場ダムの周辺では、たくさんの施設を整備中です。多くの観光客で賑わう道の駅をはじめ、地元の皆さんが経営する飲食店や売店、川原湯温泉駅隣のバーベキュー・キャンプ・温泉等の複合施設、湖の周りを周遊できるレンタサイクル、大型の屋内運動場、イートインスペースのある農林産物加工場、湖へ向けて飛び込むバンジージャンプ、浅間山天明大噴火の泥流で埋まった遺物を展示するミュージアムなど。現在は整備中の施設も多いですが、夏頃にかけてほとんどの施設がオープンする予定です。

■ 湖を活用した水上アクティビティ

ハッ場ダムの湖名は「ハッ場あがつま湖」に決定しました。このハッ場あがつま湖では魅力的な水上アクティビティを準備しています。

春から秋にかけては、県内初となる水陸両用バス「ハッ場にゃがてん号」を運行予定です。湖周辺をガイド付きのバスで巡る途中で湖面にスプラッシュ(入水)し、湖を中からも外からも周遊出来ます。また、秋から冬にかけては観光船が運航予定で、湖上で飲食等を楽しむことが出来る予定です。

また、カヌー・カヤック等の利用も可能になります。多くの人に遊びに来ていただければと思います。

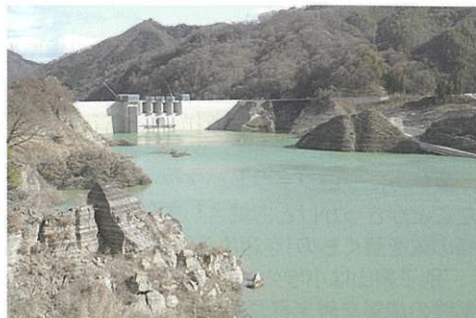
■ ハッ場地域の魅力

ダムの関連施設以外にも、ハッ場地域には昔からの地域の宝があります。

特徴的な形の「丸岩」、不動大橋から望むことが出来る「不動滝」、登山で人気の「王城山」、源頼朝が発見したと言われ、観光客に愛され続ける「川原湯温泉」など。ダムが出来てもこれらの魅力は変わりません。

新しさと懐かしさの両方を楽しめるハッ場に、ぜひお越し下さい。

ハッ場ダム完成までを振り返ったドキュメンタリー映像「ふるさと、ハッ場」をYoutubeで公開しています。是非ご覧下さい。



ハッ場ダムとハッ場あがつま湖



水陸両用バス「ハッ場にゃがてん号」



観光客で賑わう「道の駅ハッ場ふるさと館」



川原湯温泉「王湯」の露天風呂

